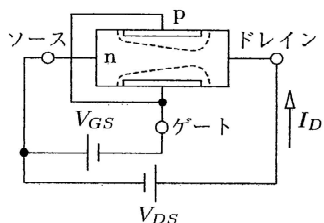
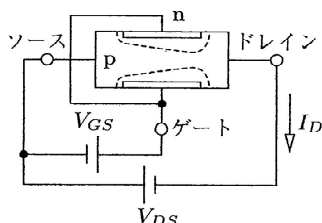


頁	行・図・式	誤	正
7	式(1.19)	$1/R=1/V=1/R_n+\dots$	$1/R=1/V=1/R_1+\dots$
27	図2.14 (図中の左上側)	$\omega(t)$	ω
27	図2.14 (円の中)	$\omega(t)$	ωt
37	7行目	抵抗 R_2	抵抗 R_1, R_2
37	図2.21(b)	(交流の電圧源記号の左に右記を追	V
38	式(2.81)	(式の最後に右記を追加)	V
41	2行目	キャパシタンス	コンデンサ
52	式(3.3),(3.4)	=	\simeq
55	下から5行目	負	正
61	10行目	エミッタ	ベース
64	式(3.17)	$k t$	$k T$
66	式(3.25) (分子)	10	11
66	式(3.25) (分母)	0.9	0.8
68	図3.21	(欄外の図に差し替え)	
94	下から3行目	影響を受ける, より低い	影響が現れるよりも低い
106	式(4.96)左辺	i_2	i_1
132	表5.2(a) X列下から2行目	0	1
135	式(5.11)左辺		Sの上についているバーをとる
135	式(5.11)左辺	C_{n+1}	C_n
136	3行目	C_{n+1}	C_n
137	図5.29	(欄外の図に差し替え)	
138	4行目	タイムチャートを見ると,	関係を考えると
141	図5.36	(欄外の図に差し替え)	
142	図5.38	(欄外の図に差し替え)	
143	図5.40	(欄外の図に差し替え)	
144	図5.41	(欄外の図に差し替え)	
154	図6.3の 比較回路1	(+と-を入れ替える)	
162	下から3行目	$R_1, I''_1+\dots$	$R_1 I''_1+\dots$

①



(a) nチャネル接合型 FET



(b) pチャネル接合型 FET

図3.21

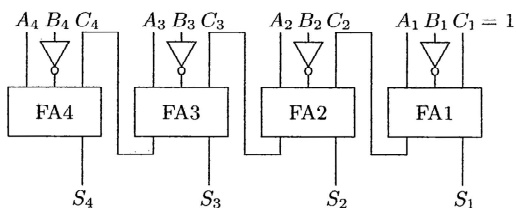


图5.29

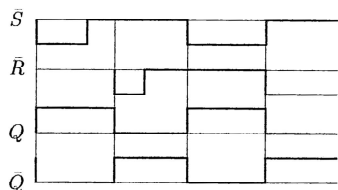


图5.36

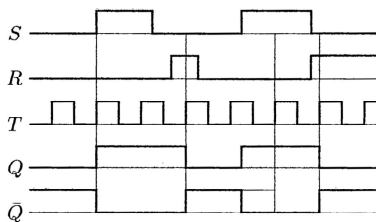
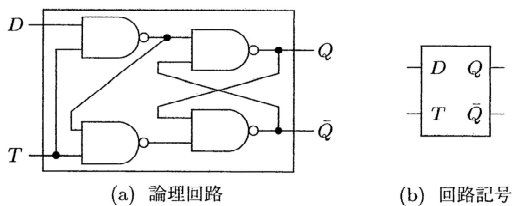


图5.38



(a) 論理回路

(b) 回路記号

T	D	Q	\bar{Q}
ϕ	0	Q_0	\bar{Q}_0
0	1	0	1
1	1	1	0

(c) 真理值表

图5.40

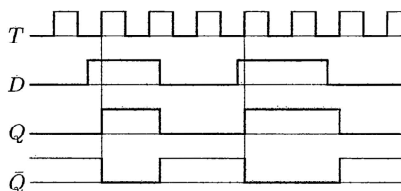


图5.41